

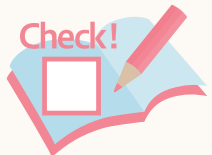
OKAWA TRIP

オオカワトリップ



あなただけの観光コースで大川をご案内!

目安の観光時間や見たいもの、体験したいことなどを観光ガイドの会にお伝えください。
あなただけの特別コースをご提案いたします。素敵な大川観光をお楽しみください♪



このパンフレットで行きたいスポットに マーク!
チェック したスポットを観光ガイドの会に伝えよう♪

大川観光ガイドの会

木工の町ならではの歴史的建造物、江戸時代の町並み、職人の文化などをあたたかい「おもてなしの心」で案内しています。
また、ガイドするための知識などを習得する研修会などの活動も行っております。

料金	2~10人	11~50人	51人以上
	無料	1,000円	2,000円

＼お申し込みはこちら／

住所: 福岡県大川市大字向島2525番地2
(一般社団法人 大川観光協会内)

電話: 0944-87-0923

メール: okwkankou@okawa-kk.com

https://okawa-kk.com/tourist_guide/



福岡県

大川市

みやま柳川IC

小保・榎津周辺 (藩境)



お散歩コースA

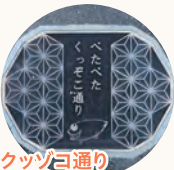
所要時間: 約1~2時間

江戸時代に旧久留米藩の渡船場、港町として栄えた榎津地区にある高橋家は、1759年頃に建築された歴史ある建物で、市の文化財に指定されています。

築250年以上の町屋づくりの建物で、お酢を使ったお料理もお楽しみいただけます。



7



ベタベタクツツヨ通り

久留米藩(榎津)

藩境

御堺江湖
藩の境となる細い水路

柳河藩(小保)

2 県指定有形文化財



吉原義朗家住宅

法泉寺
親子龍の彫刻(ラピスラズリ)

168枚の天井絵
光楽寺

1 国指定重要文化財



森田うるし屋

〒831-0041
福岡県大川市
大字小保165-3

1 旧吉原家住宅

Check!



江戸時代のお役所 兼大庄屋さんの自宅

旧柳河藩小保の別当職(行政的な役職)を代々勤め、後に柳河藩の村落である蒲池組の大庄屋となった吉原家の居宅です。
大規模な建築でありながら細部の意匠に優れ、文政八年(1825年)の墨書が残っていることから建築年代も確実な建造物ということで国指定重要文化財に指定されています。

7 高橋家住宅(庄分酢) Check!



今も現役! 九州を代表する 18世紀半ばの町屋建築



中村家住宅

〒831-0004
福岡県大川市
大字榎津471

P2

人

2 旧緒方家住宅 Check!



6 願蓮寺 Check!

大川木工の祖
「榎津久米之介」師像

大川木工の祖「榎津久米之介」師像がある。見応えのある梵鐘もあります。



5 浄福寺 Check!

山門は、柳河城の
辻御門を移築

元和六年(1620年)開寺。柳河城より移築されたと伝わる山門は城門の風格を残し、初夏には見事な牡丹が見られます。



4 御境石 Check!

柳河藩と久留米藩の
境を示す石列

柳河藩と久留米藩の境を示す石列です。駅のような役割も担っていました。



3 小保八幡神社 Check!

大きな鈴と小さな鳥居



町屋の中に武家屋敷!?

福岡県指定文化財に指定された重要な建造物。小保・榎津地区では唯一の武家屋敷です。本瓦葺き入母屋造妻入の玄関に式台が設けられ、格式高い造りとなっています。緒方家は、柳河藩の普請役(建築や土木工事の際、武士などに課された夫役)を務め、医業に従事したといわれています。

風浪宮周辺



お散歩コースB
所要時間:約1時間30分



〒831-0016
福岡県大川市
酒見733



風浪宮ゆかりの地
神功皇后が榎津に着岸したという伝説にちなみ、4~5月頃に船御輿をひく例大祭が開催されています。



2 風浪宮外苑

海上守護の神 勝運の神

風浪宮とは
御鎮座1800年(平成十三年秋)を数える由緒と「おふろうさん」の名で、皆様に広く親しまれているお社です。
海上輸送や海上警護などの海上商業の本拠地として栄え、海上守護の神や勝運の神として信仰を集めています。

1-a 本殿 Check!



国指定
重要
文化財

永禄三年(1560年)時の領主蒲池鑑盛入道宗雪の再建によるもので、慶長五年(1600年)八院合戦により現在の本殿を残すのみとなりました。構造は簡素で手法は巧み、三間社流造、椋皮葺、鎌倉時代の豪直な気風をよく徴しています。
主祭神として小童命三神をお祀りしており、勝運守護をはじめ、家内安全・海上安全(交通安全)・安産守護・豊漁など、多くの御神徳を仰がれています。

1-b 白鷺の大楠 Check! **県指定天然記念物**



神功皇后が三韓征討からの帰路、無事に帰ることができるよう案内したとされる少童命の化身である白鷺が止まるとされる大楠。樹齢約2000年、神霊が宿る御神木として信仰されています。

1-c 五重塔 Check! **国指定重要文化財**



南北朝時代、正平十年(1355年)の銘記により俗に正平塔と呼ばれ、二重基壇の上に五層の軸部と屋根とを重ねた塔身と頂上に相輪をもつ石塔です。

2 風浪宮外苑 **大川公園** Check!



数百本の桜
美しい日本庭園

磯良丸神社・たもと石 Check!



海洋族の長
磯良丸の支石墓



筑後川 昇開橋

雄大な筑後川をまたぐ真っ赤な大鉄橋

国指定
重要
文化財

全長は約507メートル。国鉄佐賀線の鉄道橋として誕生した昇開橋は、かつては福岡県大川市と佐賀県佐賀市を繋ぐ交通の要所として人々の暮らしを支えていました。

この巨大で美しい橋の最大の特徴は「昇開式可動橋」というところにあります。筑後川を往来する船を妨げないように可動式として作られたこの鉄橋は、可動橋そのものを上昇させることで船を通すという全国的にも珍しい形式をとっています。

Check!



大川のあらゆる情報が集まる 観光とインテリアの情報ステーション



魅力的な観光情報やインテリア情報をお届けします。また、豊富なインテリア知識を有する家具コンシェルジュたちが、目的に合わせたお店をご紹介します！イベント会場やワークショップスペースとしてもご利用いただいております。日の差し込む温かな交流拠点として市民の皆様にも愛されています。カフェや大川の特産品を扱うアンテナショップも併設されており、ご休憩やお買い物もお楽しみいただけます。

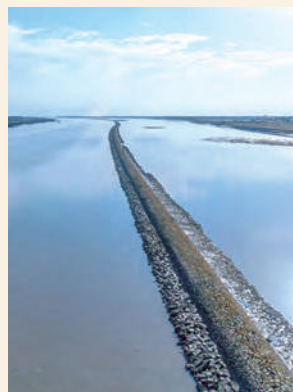
デ・レイケ導流堤 Check!

全長約6km 有明海まで続く導流堤

大きな干満差の影響から筑後川左岸には土砂が堆積しやすく、かつての重要な輸送手段であった船舶輸送の障害となっていました。

そこで明治政府は治水技術に明るいオランダ人技師ヨハニス・デ・レイケを招き、この堤防を築造させました。このデ・レイケ導流堤は、局所的に川の流れを速めることで、堆積した土砂を遠浅の河口に押し流す機能を持っています。

平成二十年度には社団法人土木学会の定める「選奨土木遺産」にも認定されています。



若津神社 (数学の神様) Check!

数学の神様 学問の神様

数学の神様である有馬頼僮公と、学問の神様である菅原道真公を祀っている神社。丸絵馬が特徴的。

有馬頼僮公が和算で円周率を約80桁まで計算したことにちなんでいます。



鐘ヶ江周辺



福岡県の指定有形文化財
幅広い作風の美術品を楽しめる



清力美術館

Check!

県指定
有形
文化財

清力美術館には、大川出身の洋画家・溝江勘二の作品をはじめ、筑後の画家たちの作品や久留米藩御用絵師の画稿類が展示されています。テーマに沿った企画展も催されており、海外の作品や現代アートなど幅広い作風の美術品を楽しむこともできます。

また明治時代に、清力酒造株式会社の事務所として建てられた美術館の建物自体も、平成八年(1996年)に大川市の指定有形文化財として登録されました。修復工事を行い、平成十三年(2001年)より「大川市立清力美術館」として開館しました。平成十五年(2003年)には、福岡県指定文化財に指定されました。



田口周辺



日本レコード大賞創設者 古賀政男の足跡に触れる

作曲数が5,000曲ともいわれる昭和日本を代表する作曲家であり、「流行歌王」とも呼ばれた大川市出身の作曲家・古賀政男の偉業を称え、記念する目的で建てられた古賀政男記念館。

愛用の楽器や遺品の数々が展示されています。オーディオルームでは主要100曲の試聴も可能です。



古賀政男記念館

Check!

多くの
木工家具屋さんが
あるエリア!



家具コンシェルジュにご相談ください>>>14ページへ

大野島周辺



大野島からの景色 Check!

(昇開橋・早津江橋など)

白仏(勝楽寺) Check!

六千人以上の人々のお骨を 砕いて作られた真っ白な仏様

筑後川の河口に浮かぶ大きな島・大野島にある勝楽寺。この小さなお堂の中に白仏と呼ばれる仏様が安置されています。白仏は島中に眠っていた六千人以上の人々のお骨を砕いて作られた真っ白な仏様で、思想や宗教の違いによらず、この島で生きてきたすべての人々を供養しています。芥川賞作家・辻仁成の著した「白仏」でも扱われており、フランス語翻訳版「Le Bouddha blanc」のフェミナ賞外国小説賞受賞などによって、この独特の宗教観は国外でも知られています。



大野島(柳河藩)と 大詫間(佐賀藩)の藩境 Check!

藩境が同じ島内に存在

大野島はむかし、北の三角州「雄島(大野島)」と南の三角州「雌島(大詫間島)」に分かれていました。河岸の柳河藩と佐賀藩は、両島の領有を巡って対立。最終的には、柳河藩が大野島を、佐賀藩が大詫間島を領有することで決着。その後両島は繋がり、1つの島の中に藩境が誕生しました。現在は藩境が福岡県と佐賀県の県境となっています。



モデルコースをご紹介します!

基本コース 各施設見学コース 各30分~1時間

- ・筑後川昇開橋
- ・古賀政男記念館
- ・旧吉原家住宅
- ・大川市立清力美術館
- ・風浪宮
- ・若津港導流堤・レイケ堤

江戸の町並み・肥後街道コース



おふろうさんと大川の歴史探訪コース



昇開橋とデ・レイケ導流堤職人の技コース



癒しの古賀メロディー 大川の家具店めぐりコース



清力美術館でアートを満喫コース



Check! チェックしたスポットメモ

大川観光ガイドの会へ
お気軽に
ご連絡ください!



住所:福岡県大川市大字向島2525番地2
(一般社団法人 大川観光協会内)

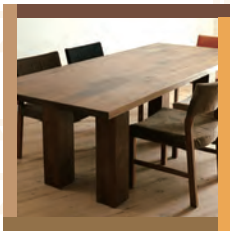
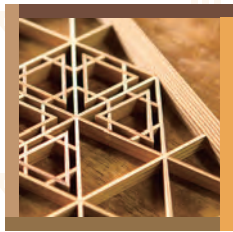
電話:0944-87-0923
メール:okwkankou@okawa-kk.com
https://okawa-kk.com/tourist_guide/



日本有数の木工都市 オオカワ



福岡県の南西部、筑後川が有明海へと流れ込む場所に位置する町です。
その立地から海運の要所として船大工や職人達が暮らす町として栄え、今では家具の大産地として、たくさんの家具を日本全国に送り出しています。



家具コンシェルジュが
あなたが求めている家具をご案内いたします。

こんな雰囲気のテーブルが欲しい、ベッドを探している。
家具へのお悩みをお持ちのお客様はぜひご相談ください。
大川の家具屋さんを知り尽くしたコンシェルジュたちが、
お客様にピッタリのお店をご紹介します。

家具コンシェルジュはこちら

家具屋さんの検索はこちら



大川観光協会 / 大川テラツツア

〒831-0005 福岡県大川市大字向島2525番地2
TEL:0944-87-0923 FAX:0944-87-0961
営業時間: 10:00~17:00
定休日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)・年末年始



旅出うなぎ

筑後地方特有の「せいろ蒸し」は他ではなかなか味わえない絶品料理 ※事前予約



えつ

限られた場所、限られた時期にしかなれない「幻の魚」



オオカワの グルメ・食文化



大川のうまかもん
美味しい自然の恵みは、たくさんの木工企業が集う大川の文化と結びついて、独特の食文化を育みました。
グルメの情報は
こちらで検索！



酢

代々受け継がれてきた心と技によって地道にじっくりと作り出す



蒲鉾

職人たちが受け継いできた技法で守り続ける美味しさ



あまおう

大川は県内有数のあまおう産地



有明海苔

阿蘇山から筑後川を通して山の栄養をたっぷりと含んだ有明海が育むブランド海苔

